

【プログラム】

連携施設	独立行政法人国立病院機構 下総精神医療センター、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター、独立行政法人国立病院機構 さいがた医療センター、公益財団法人倉石地域振興財団 栗田病院、信州大学医学部附属病院、地方独立行政法人長野県立病院機構 長野県立こころの医療センター駒ヶ根、長野県厚生農業協同組合連合会 北アルプス医療センターあづみ病院、佐久総合病院、佐久医療センター
プログラムの特徴	小諸高原病院を研修基幹施設とし、信州大学医学部附属病院精神科（以下信州大学精神科と略）・長野県立こころの医療センター駒ヶ根（県立こころの医療センターと略）・下総精神医療センター・さいがた医療センター・佐久医療センター・国立精神神経医療研究センター、栗田病院、北アルプス医療センターあづみ病院を連携病院とする本プログラムは、地域において精神科医療・専門医養成・臨床研究をリードしてきた基幹病院が、それぞれ得意とする臨床領域の研修機会を提供し、精神医療をリードする精神科専門医を養成することを目的とする。専門研修の初年度は小諸高原病院が担当する。医療倫理、患者の権利と自律性の尊重を含めた精神科特有の医療倫理、精神保健福祉法、チーム医療、医療安全管理、臨床研究の入門など医師の必須事項をはじめ、精神医学の総論、精神医学的面接法、精神科症候学、現在症の纏め方、臨床診断、治療計画の立案を症例を通して学ぶ。また Web 会議システムを用いた「国立病院機構精神医学講義（基礎講座、応用講座）」で全国標準の精神医学を学ぶことができる。児童思春期精神障害は、主に信州大学精神科と県立こころの医療センターで研修を受ける。統合失調症と気分障害は、外来診療・入院診療・精神科リハビリテーション・デイケア・就労支援・リワークプログラム・訪問サービスなどの包括的医療を小諸高原病院で研修する。また、高齢者医療では、うつ病、睡眠障害、認知症、せん妄治療を各病院で研修する。認知症では、軽度認知障害から高度認知症に伴う行動障害への薬物療法や心理社会的介入を小諸高原病院で経験する。各種依存症は県立こころの医療センターや下総精神医療センター、さいがた医療センターで研修する。精神障害者の身体合併症医療、リエゾン・コンサルテーション医療、修正型電気けいれん療法は主に信州大学病院精神科や佐久医療センターで研修する。総合的により高度の内容の研修に関しては国立精神神経医療研究センターで実施する。連携施設で研修を含めて、あらゆるカテゴリーの精神障害に対して、外来から入院治療まで包括的かつ効率的な研修が可能である。単に薬物療法だけでなく、心理社会的療法やリハビリテーションを実践する。これにより、障害を持つ患者家族に寄り添いながら、精神障害者の生活を支援する方法を学ぶことができる。専攻医はその志向に応じて、専門領域の指導医から生物学的・心理的・社会的・倫理的な幅広い研修が可能である。更に、病院内の臨床研究部等で精神障害者の医療や福祉を増進することを目指す臨床研究の技法を学び、地方会などで研究報告することを目指す。

A 研修基幹施設

- ・施設名:独立行政法人 国立病院機構 小諸高原病院
- ・施設形態:公的病院
- ・院長名:村杉 謙次
- ・プログラム統括責任者氏名:城甲 泰亮
- ・指導責任者氏名:城甲 泰亮
- ・指導医人数:(8)人
- ・精神科病床数:(260)床
- ・疾患別入院数・外来数(年間)

疾患	外来患者数(年間)	入院患者数(年間)
F0	471	78
F1	35	11
F2	667	227
F3	727	105
F4 F50	426	27
F4 F7 F8 F9 F50	695	48
F6	27	7
その他	2	0

- ・施設としての特徴(扱う疾患の特徴等)

国立病院機構 小諸高原病院は、長野県東部(東信地方)の精神科基幹医療施設である。精神科救急医療、統合失調症や双極性障害などの難治の精神障害の外来および入院医療、精神科リハビリテーション、老年期精神障害医療、重症心身障害児(者)医療、医療観察法医療などを担当している。精神科病棟(4 病棟 240 床)、医療観察法病棟(17 床)、および重症心身障害児者病棟(2 病棟 80 床)をもつ。

本研修プログラムにおいては、小諸高原病院は主に以下の研修を提供する。

- ・統合失調症と気分障害などの慢性・重度障害の患者に対して、措置入院等の精神科救急医療から精神科リハビリテーション、デイケア、更に訪問サービスによる在宅支援まで、地域精神科医療と福祉の基本と実際を修得する。

- ・精神科急性期治療病棟では、多職種による病棟内リハビリテーション、服薬指導、栄養指導などを行い、在宅への移行に入院早期から取り組んでいる。更に、アルコールや物質使用障害患者に対しては、疾病教育に認知行動療法を取り入れている。

- ・老年期認知症に関して、軽度認知障害から高度認知症状態まで、臨床病期に応じた診察方法・検査・臨床診断・薬物療法・心理社会的介入を外来および認知症病棟で経験する。高度認知症状態の後期高齢者が行動障害を主訴に認知症病棟に入院してくる。この患者への薬物療法の経験は他の施設では得難いものとなる。

- ・医療観察法による入院及び通院診療において、他害行為の既往を持つ精神障害者に対する多

職種チーム医療を経験する。また、希望者は刑事責任能力鑑定や医療観察法鑑定を助手として経験し、精神鑑定に関する基礎的技能を習得する。

- ・当院は地域の基幹精神科病院であることから、上記の疾患以外に、神経症性障害、ストレス関連障害、適応障害、摂食障害、パーソナリティ障害、精神遅滞、発達障害、てんかんなどの患者が受診し入院する。ほとんどあらゆる種類の精神障害を経験し、上級医師から指導を受けることができる。

- ・脳波・CT・MRI・超音波検査・上部消化管内視鏡などの診断機器を装備しており、脳画像検査の読影の指導を受けることができる。

- ・病院内には臨床研究部が併設されている。各職種が共同し臨床研究が複数行われており、専攻医自身も指導医のもと臨床研究を実施し、学会発表、論文発表を行うことができる。

- ・国立病院機構の「国立病院機構精神医学講義(基礎講座、応用講座)」が毎週行われており、精神科各領域の専門家の講義を聴くことができる。

小諸高原病院 精神科領域専門医研修プログラム

※いずれの施設においても、就業時間が40時間/週を超える場合は、専攻医との合意の上で実施される。

A独立行政法人国立病院機構 小諸高原病院

週間計画

	月	火	水	木	金	土
午前	急性期病棟回診	急性期病棟回診	急性期病棟回診	急性期病棟回診	急性期病棟回診	
	外来（予診+陪席）	外来（予診+陪席）	外来（予診+陪席）	外来（予診+陪席）	外来（予診+陪席）	
午後	病棟診療	病棟診療	デイケア	病棟診療	病棟診療	
		ケースカンファレンス・研究会・診療科会議			国立病院機構 精神医学講義（基礎講座、応用講座）	
	当直（2～4回/月）※土日祝日含む					
感染症対策委員会 第一月曜13：30～						
行動制限最小化委員会 第二木曜15：30～						
認知行動療法（CBT）およびリワークプログラム、ゲーム依存プログラム、当事者プログラムが開催されるときは参加する。						

年間計画

*印の学会総会への参加はオプション

4月	オリエンテーション
	精神科領域専攻医向け院内クルーズ
5月	
6月	日本精神神経学会総会
	日本司法精神医学会総会*
	日本老年精神医学会総会参加*
7月	院内認知症研修参加
	国立病院機構レジデントフォーラム参加
8月	
9月	前期研修管理委員会
	日本生物学的精神医学会参加*
10月	信州精神神経学会（日本精神神経学会地方会）
	日本認知症学会総会参加*
	日本精神病理学会総会参加*
11月	国立病院総合医学会参加
12月	
1月	
2月	
3月	研修纏めの会
	後期研修管理委員会
その他	

独立行政法人国立病院機構 小諸高原病院 精神科領域専門研修プログラム

	専攻医 1 年目	専攻医 2 年目		専攻医 3 年目	
A コース	小諸高原病院	信州大学医学部付属病院精神科	長野県立こころの医療センター駒ケ根	研修先を選択 (国立病院機構下総精神医療センター・さいがた医療センター)	小諸高原病院
	※基幹施設 研修期間 1 年	※連携施設 研修期間 6 ヶ月	※連携施設 研修期間 6 ヶ月	※連携施設上記より 1 ヶ所選択 研修期間 6 ヶ月	※基幹施設 研修期間 6 ヶ月
B コース	小諸高原病院	長野県立こころの医療センター駒ケ根	信州大学医学部付属病院精神科	＜研修先を選択＞ (国立病院機構小諸高原病院・信州大学医学部付属病院精神科・県立こころの医療センター駒ケ根・佐久総合病院・佐久医療センター・国立精神・神経医療研究センター病院・さいがた医療センター・北アルプス医療センターあづみ病院・栗田病院)	小諸高原病院
	※基幹施設 研修期間 1 年	※連携施設 研修期間 6 ヶ月	※連携施設 研修期間 6 ヶ月	※連携施設上記より 1 ヶ所選択 研修期間 6 ヶ月	※基幹施設 研修期間 6 ヶ月
C コース	小諸高原病院	信州大学医学部付属病院精神科	長野県立こころの医療センター駒ケ根	＜研修先を選択＞ (国立病院機構小諸高原病院・信州大学医学部付属病院精神科・県立こころの医療センター駒ケ根・佐久総合病院・佐久医療センター・国立精神・神経医療研究センター病院・さいがた医療センター・北アルプス医療センターあづみ病院・栗田病院)	小諸高原病院
	※基幹施設 研修期間 1 年	※連携施設 研修期間 6 ヶ月	※連携施設 研修期間 6 ヶ月	※連携施設上記より 1 ヶ所選択 研修期間 6 ヶ月	※基幹施設 研修期間 6 ヶ月